

次の改修を見据えた改修のあり方

建物を長期的に使用するにあたり、修繕・改修工事は必須となるが、その工事は、その前に施工された工事の影響を間違いなく受けることになる。

「次の改修」を見据えた工事とはどういったものか。改修設計コンサルタントが指摘するポイントや、改修工事の際の下地処理が改修後の仕上塗材に与える影響を調べた実験の報告などから、そのあり方について考えていく。

編集部

〈インタビュー〉 次の改修を見据えた改修設計のあり方

イレギュラーへの対応の記録を残すことが重要

NPO法人リニューアル技術開発協会 理事

山田 昌喜氏に聞く

— 36 —

改修工事における下地処理等が改修後の仕上塗材の性能に与える影響の検証

日本建築仕上材工業会 事務局次長

越中谷 光太郎

— 40 —